

雄犬奴隶飼育物語

18禁
成人向け



作画 權まこと

323 寸留め限界36日-3-



自分のチンポに対して
今一番やりたいことを
僕のマラにするんだ！

自分のチンポだと
思ってたシゴいてみる！

今お前がどんな
ふうにおナニー
したいか……

いいぞ
その調子だ



さすがは僕の犬奴隷だ！
今まで御奉仕の仕方を
しっかり教えてきたから
手コキのテクニクも
一流のソープ嬢みたいだ

その技術^{テクニク}を使って
お前も自分のチンポを
気持ちよくしたいだろ



だがその技術は
御主人様のマラを
気持ちよくする
ためのものだ

お前の粗末^{そまつ}なチンポを
気持ちよくするための
ものではない!

そろそろ
イクぞ
僕のマラを
射精させる!

は...はい...

す…すごい
量の精液だ！

ドピュウ

ドピュウ

うっ…！

ビュ

ビュ

ド

ッ

俺もこんな風に
射精したいのに
なぜ重熊の射精を
手伝わさなければ
いけないんだ！

く…くそおっ
気持ち良さそうに
射精しやがって！

ポタ

ポタ

ポタ

ビク

ビク

ビク

さつきから俺の
股間が反応して
うずいてくる…

ああ…俺も
射精したい！

アアッ！

アアッ！

アアッ！

いいぞ！
もっとシゴけ！

すごい気持ち
よかったぞ

これで
すつきり
した！

お前の分まで
たっぷり射精
してやる！
最後の1滴まで
搾り出すんだ！

汚れた僕のマラを
舌でお掃除しろ！



御主人様の体を清潔に
保つのも犬奴隷の重要な
存在理由の1つだ！

僕の体に付着した精液は
1秒でも早く1滴残らず
除去するんだ！



マラに付着した
精液をキレイに
舐めとるんだ！



自分の体を綺麗にする
時間なんて犬奴隷には
与えられていないぞ！





鈴口の中に残った
精液もちゃんと吸い
出して飲み込め！



どうやら御主人様への
言葉遣いをちゃんと教え
ないといけないようだな



何をする
つもりだ！

なっ…!!

お前の言葉遣い
が悪いから
罰を与える！

さ…触^{さわ}られたら
イっちまう…!!

あっ！

コッ

コッ

コッ

こちよ

こちよ

ヒク



だっ…だめ…

心配するな……

あの機械で
もう既に寸留め
状態なんだ！

少しでも触つ
たら射精して
しまう！

キュ

シッ

シッ

お前のように射精したいけど我慢
している場合は あともう少し
手コキすることができんだ

寸留め維持装置は
射精したいと思って
いる犬奴隷を寸留め
にすることを前提に
設計されている

いくう…うう

ムムム

ムギュー

ただしそれはあく
までもお前が我慢
し続けられの話だ

僕は信じてるぞ！
お前が僕の許可なし
には絶対に射精しな
いということを！

ああ…ダメ…

もしも射精した
ら 鈴香は吾郎
の生贄だぞ！

言っておくが
射精はまだ許可
してないからな！

いつちやう…

あああ…や
…ヤメっ…

ズナ
ズナ

グッ



もう1度きく…
射精したいか？

御主人様に答える時は
「はい」か「いいえ」の
ですます調の丁寧語を
使えと言っただろ！

声が小さいっ！

うう…
はい…
…射精した
い…です…



射精したい
ですっ！

もっと
デカい
声で！

射精したい
ですっ！！

ズブズブ

射精したかったら
僕の許可が必要だ！

いったいどの
チンポの射精
を許可してほ
しいんだ？

さあ僕にお願い
するんだ！

御主人様へのお願いの
仕方は分かるだろ！

お願いです！

射精をさせて
ください！

おお：
お願いです！
重熊様っ！

どうかこの犬奴隷の
チンポに射精の許可を
与えてください！

射精を許可し
てください！

お願い
します！
御主人様！

ああ…あ…

ほーら射精
するなよ！



今日から
オナニー
禁止だ！

チンポに指1本でも
触ってはいけない

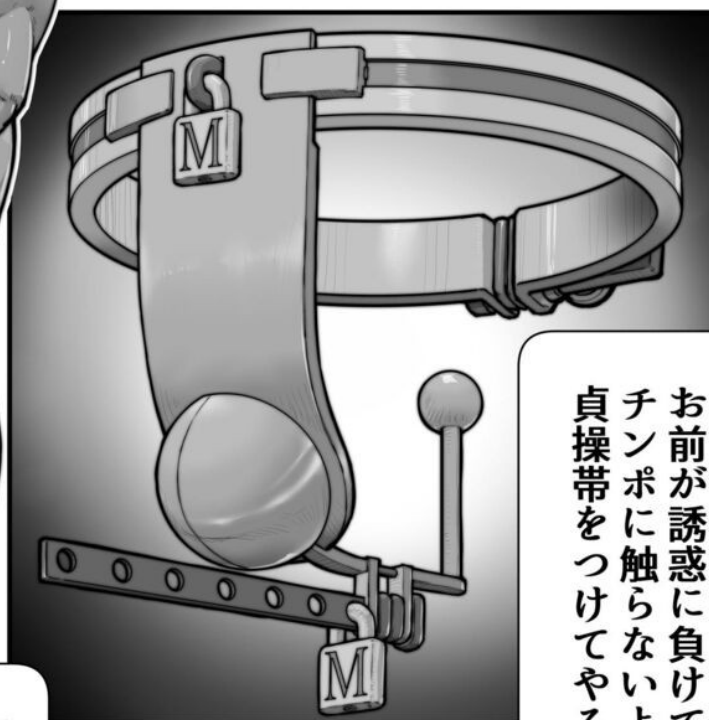


あ…ありがとうございます
…ございます

カチカチ
カチカチ

感謝しろよ！

お前が誘惑に負けて
チンポに触らないよう
貞操帯をつけてやる



このチンポは僕の所有物
だからお前が触らないように
カギをかけるのは当然だろ？

カギは僕が
預かっておく

カプツ

グイッ



これでもう
外れないぞ

手の感触が全然
チンポに伝わっ
てこないだろ？

股間を触っ
てみる！

これでオナ禁命令
を貫徹できるな！
かんてう

くう…
ビクとも動
かない…！

うう……っ

自分の体の一部なのに
貞操帯で封印されて何も
することができない……

さ…触りたい……

本当なら金庫にでも入れて
おきたいが お前の体から
取り外すことができない
からこうするんだ！

ん

25% 縮小版

閲覧環境により見開きページで見れない場合のために、
片ページに縮小して表示してみました。



汚れた僕のマラを
舌でお掃除しろ！

ビロ、

御主人様の体を清潔に
保つのも犬奴隷の重要な
存在理由の1つだ！
僕の体に付着した精液は
1秒でも早く1滴残らず
除去するんだ！

マラに付着した
精液をキレイに
舐めとるんだ！

自分の体を綺麗にする
時間なんて犬奴隷には
与えられていないぞ！

鈴口の中に残った
精液もちゃんと吸い
出して飲み込め！

僕が射精している間
ずっとお前のチンポが
ビクビク脈打ってたな

僕の射精が羨ま
しいんだろ？
お前も射精
したいか？

どうやら御主人様への
言葉遣いをちゃんと教え
ないといけないようだな
利き方は！

し…射精したいに
…決まってる……

お前の言葉遣い
が悪いから
罰を与える！

だっ…だめ…

心配するな……

あの機械で
もう既に寸留め
状態なんだ！
少しでも触っ
たら射精して
しまう！

言っておくが
射精はまだ許可
してないからな！
もしも射精した
ら鈴香は吾郎
の生贄だぞ！

いつちやう…

あああ…や
…ヤメッ……

お前のように射精したいけど我慢
している場合は あともう少し
手コキすることができるんだ

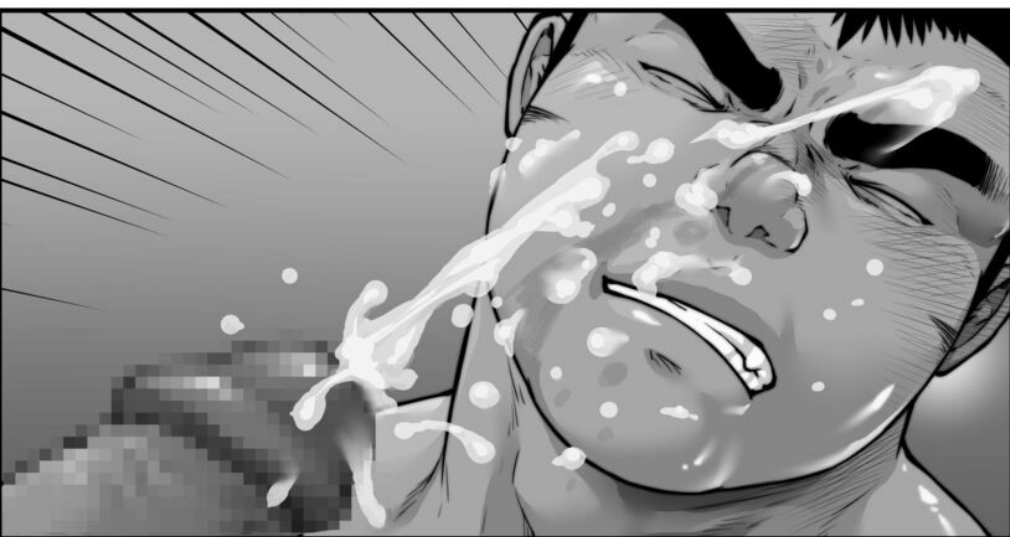
寸留め維持装置は
射精したいと思っ
ている犬奴隷を寸留め
にすることを前提に
設計されている

ただしそれはあく
までもお前が我慢
し続けられればの話だ

僕は信じてるぞ！
お前が僕の許可なし
には絶対に射精しな
いというのを！













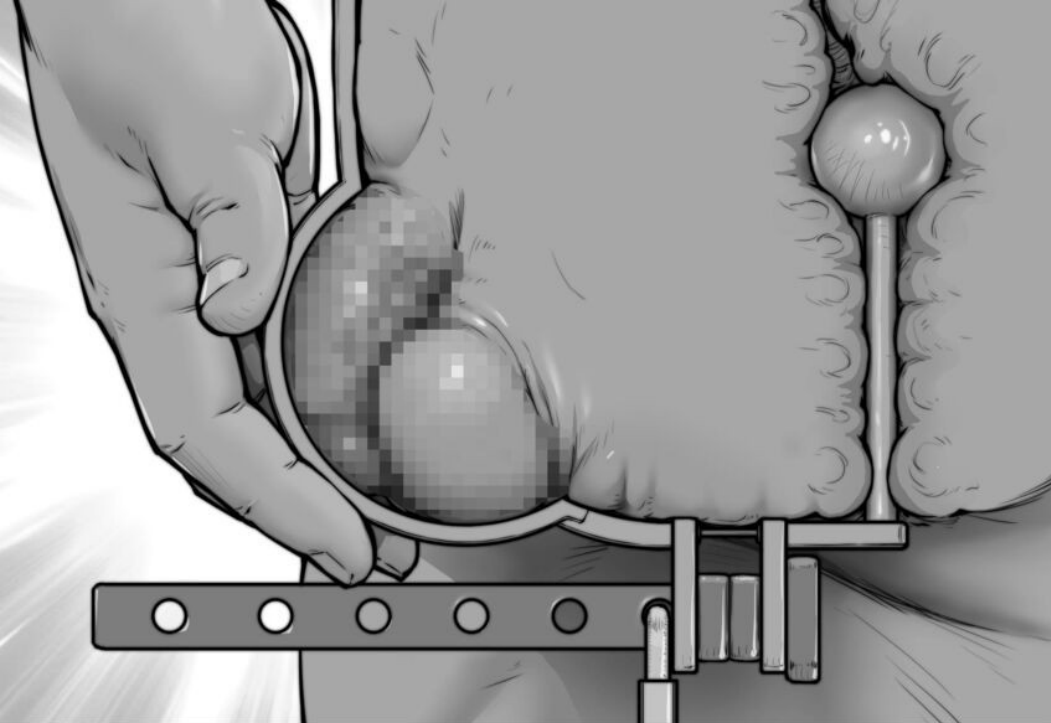












雄犬奴隷飼育物語
第3章2話3幕
寸留め限界36日 -3-
著者：權まこと
制作：2022年6月30日
発行：frontierkiss



雄犬奴隷飼育物語